

【声に出して読む】 俳句 正岡子規 二

鶏頭の 十四五本も ありぬべし

けいとうの じゅうしごほんも ありぬべし

今朝の秋 何やらゆかし ずぶむしよ

けさのあき なにやらゆかし ずぶむしよ

松の葉に かかるしらゆき 見て通る

まつのはに かかるしらゆき みてとおる

葛の花 踏みしだかれて 色あたらし

くずのはな ふみしだかれて いろあたらし